

各位

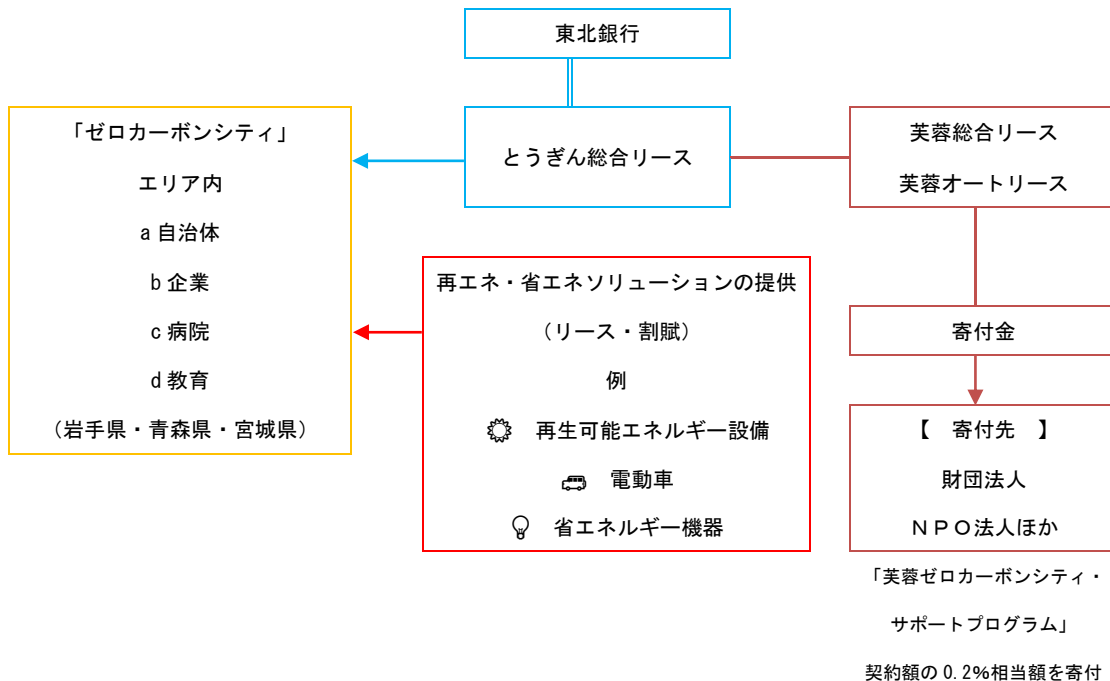
株式会社 東北銀行

とうぎん総合リースにおける芙蓉総合リース・芙蓉オートリースとの 業務提携に基づく「ゼロカーボンシティ」の取組推進について

東北銀行グループのとうぎん総合リース株式会社（代表取締役社長 宮田 俊平）は、芙蓉総合リース株式会社（代表取締役社長 辻田 泰徳）および芙蓉オートリース株式会社（代表取締役社長 長野 克宣）と締結した「芙蓉 ゼロカーボンシティ・サポートプログラム」（以下、本プログラム）にかかる業務提携に基づき、当行営業エリアにおける「ゼロカーボンシティ^{※1}」の取り組みを推進いたします。

本プログラムは「ゼロカーボンシティ」を表明した自治体エリア内に設置される電動車等（例：ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車）や、再生可能エネルギー・省エネルギー設備機器等を導入するお客様（自治体、企業、医療機関・教育機関等の団体）に対して、自己資金なしで導入可能なリース・割賦等のファイナンスを行うとともに、その契約額の一部についてお客様と芙蓉リースグループ及びとうぎん総合リースが連名で寄付を行う寄付金型プログラムです。

<プログラム推移スキーム>



とうぎん総合リースの営業基盤である岩手県、青森県、宮城県では、県及び県内複数の自治体※2 がゼロカーボンシティを宣言しております。今般の業務提携によりとうぎん総合リースは、当行と連携し、ゼロカーボンシティを宣言している県内自治体エリアにて対象車両・設備・機器を導入されるお客様に、リース契約を通じて本プログラムをご提供いたします。本スキームによる寄付金プログラムの活用は、岩手県内では初の取り組みとなります。

本プログラムの取組推進は、脱炭素を志向する地域の再エネ活用をサポートするものであり、再生可能エネルギーの拡大に欠かせない「自立分散型エネルギーシステム」の構築や推進に資するものです。とうぎん総合リースと当行の両社は連携して自治体・企業・団体の脱炭素への取り組みを積極的に支援してまいります。

※1 ゼロカーボンシティ

「2050年までに温室効果ガスまたは二酸化炭素の排出量を実質ゼロ」にすることを旨とするを公表した地方自治体

※2 ゼロカーボンシティを宣言している岩手県、青森県、宮城県の自治体（2021年8月31日時点/記載順）

岩手県および久慈市、二戸市、葛巻町、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町、八幡平市、宮古市

一関市、紫波町

青森県および八戸市、七戸町

宮城県および気仙沼市、富谷市、美里町、仙台市、岩沼市

（岩手県、青森県、宮城県がゼロカーボンシティの宣言をしていますので、全域がプログラムの対象となります）

以上

【本件に関するお問い合わせ】

地域応援部（担当：高橋）

電話番号：019-651-6173